

2022年度の政務活動費使用状況について

2023年5月18日 日本共産党品川区議団

1. 政務活動費の概要

日本共産党品川区議団は 2022年度（2022年4月～2023年3月）の政務活動費について総額1368万円の支給を受け、1224万8781円を使用し、残高143万1219円を返却しました。

支出の概要は以下の通りです。

科 目	支出額(円)	割合(%)	科 目	支出額(円)	割合(%)
① 調査研究費	414,152	3.38	⑤ 広報活動費	4,362,121	35.61
② 研修費	97,642	0.79	⑥ 事務費	2,365,561	19.31
③ 会議費	64,100	0.52	⑦ 人件費	4,663,301	38.07
④ 資料費	281,904	2.30	支出合計	12,248,781	100.00

2. 政務活動費の各支出別における主な内容

- ①調査研究費は、2022年1月から3月にかけて区民意見の把握のため実施した区政アンケートのデータ集計作業代金や、WEB回答用ホームページ作成料、返信郵便の受取人払い料金など。
- ②研修費は、議員セミナーのZoom分科会・講座への参加費、区画整理・再開発問題の議員セミナーへのオンライン参加料金、団主催学習会の講師謝礼。
- ③会議費は、団体懇談会の会場費用、手話通訳者への謝礼、講師謝礼等。
- ④資料費は、各種新聞・雑誌の定期購読料、書籍購入代金、情報公開閲覧・写しの交付手数料など。
- ⑤広報活動費は、議会活動を区民に報告し、区民意見の把握のために発行した日本共産党品川区議会報告・各区議の区政報告ニュース・議会傍聴の案内チラシの印刷代やニュースの郵送経費等。
- ⑥事務費は、区議控室のコピー機などのリース料、区議団ホームページの管理・更新料、FAX電話及びインターネットの通信料、団管理のパソコン購入代金、パソコン用ソフト代金、地域で区政報告に活用するワイヤレスメガホンの購入代金、その他事務用品購入のための経費。
- ⑦人件費は、区議団の政務活動補助のための事務局員1名の給与、交通費及び社会保険料事業主負担分等。

3. 政務活動費の主な特徴

政務活動費の使用にあたっては、運用指針を厳格に順守するとともに、常に住民目線からのチェックや経費節約に努めながら、議会活動に活かすために住民要望の把握や分析、区民への報告等を行い、事務費や資料費、政務活動補助として事務局員の人件費などにも支出しました。

2022年1月～3月にかけて新型コロナウイルス・羽田新飛行ルートや超高層再開発などへの賛否や区民要望の把握のために実施した区政アンケートを集計し、区議会報告として区民に報告するとともに、議会質問にも活用しました。区政の実態の告発や前進面を知らせるために定例会時の区議会報告の発行に加え、壁新聞を2回発行し、各区議の区政報告も発行回数を増やし、広報活動に力を入れました。

議会や選挙が立て続く中、医療・介護学習会や区役所の建て替え問題に伴いPFI学習会を開催し、住民へ区政問題の周知・交流を行うとともに、自治体学校や再開発問題のセミナーに参加し住民の暮らしを追い詰める問題について理解を深めるなど学習に努めました。